

大野城市

議会だより



令和3年 第9回12月定例会(予定)

12月1日(水)10:00～本会議 提案理由説明
6日(月)10:00～本会議 質疑・付託
7日(火)10:00～各常任委員会 9日迄

※新型コロナウイルス感染拡大防止のため、
本会議および委員会の傍聴はお控えいただき
ますようお願いします。

13日(月)9:30～本会議 一般質問
14日(火)9:30～本会議 一般質問
16日(木)10:00～本会議 報告・討論・採決

2021 令和3年
No.155
9
発行 大野城市議会
編集 広報委員会
令和3年12月15日
9月定例会



※みかさの森保育園

主な記事

- 9月定例会 P2～3
- 委員会レポート P4～6
- 会派代表質問 P6～8
- 一般質問 P9～15
- 11月臨時会 P16
- 議会について知ろう P17



9月定例会

令和3年9月定例会を9月24日(金)から10月21日(木)まで開催
26の案件を審議し、全て可決・同意・認定。報告が8件。
5会派が代表質問。13名の議員が一般質問。

審議結果一覧

令和3年第7回9月定例会

議案番号	件名	議決結果	付託委員会
第55号議案	大野城市個人情報保護条例及び大野城市行政手続における特定の個人を識別するための番号の利用等に関する法律に基づく個人番号の利用及び特定個人情報の提供に関する条例の一部を改正する条例の制定について	賛成多数 可決 (賛成18・反対1)	総務企画委員会
第56号議案	大野城市固定資産評価審査委員会条例の一部を改正する条例の制定について	全会一致可決	//
第57号議案	大野城市介護保険条例の一部を改正する条例の制定について	//	福祉文教委員会
第58号議案	大野城市国民健康保険税条例の一部を改正する条例の制定について	//	//
第59号議案	大野城市印鑑の登録及び証明に関する条例の一部を改正する条例の制定について	//	//
第60号議案	大野城市固定資産評価審査委員会委員の選任について	全会一致同意	—
第61号議案	令和3年度大野城市一般会計補正予算(第8号)について	全会一致可決	予算委員会
第62号議案	令和3年度大野城市一般会計補正予算(第9号)について	//	//
第63号議案	令和3年度大野城市国民健康保険特別会計補正予算(第3号)について	//	//
第64号議案	令和3年度大野城市介護保険特別会計補正予算(第1号)について	//	//
第65号議案	令和3年度大野城市後期高齢者医療特別会計補正予算(第1号)について	//	//
第66号議案	令和3年度大野城市水道事業会計補正予算(第1号)について	//	//
第67号議案	令和3年度大野城市下水道事業会計補正予算(第1号)について	//	//
第68号議案	令和3年度大野城市国民健康保険特別会計補正予算(第4号)について	//	//
第69号議案	大野城市議会会議規則の一部を改正する規則の制定について	//	—
認定第1号	令和2年度大野城市一般会計歳入歳出決算認定について	全会一致認定	決算特別委員会
認定第2号	令和2年度大野城市国民健康保険特別会計歳入歳出決算認定について	//	//
認定第3号	令和2年度大野城市介護保険特別会計歳入歳出決算認定について	//	//
認定第4号	令和2年度大野城市後期高齢者医療特別会計歳入歳出決算認定について	//	//
認定第5号	令和2年度筑紫地区障害支援区分等審査会事業特別会計歳入歳出決算認定について	//	//
認定第6号	令和2年度大野城市公共用地先行取得事業特別会計歳入歳出決算認定について	//	//
認定第7号	令和2年度大野城市土地区画整理清算金特別会計歳入歳出決算認定について	//	//

議案番号	件　名	議決結果	付託委員会
認定第8号	令和2年度大野城市水道事業会計利益の処分及び決算の認定について	全会一致可決及び認定	決算特別委員会
認定第9号	令和2年度大野城市下水道事業会計利益の処分及び決算の認定について	//	//
報告第7号	令和2年度大野城市健全化判断比率について	報告	—
報告第8号	令和2年度大野城市水道事業会計資金不足比率について	//	—
報告第9号	令和2年度大野城市下水道事業会計資金不足比率について	//	—
報告第10号	令和2年度大野城市土地開発公社の決算について	//	—
報告第11号	令和2年度公益財団法人大野城まどかぴあの決算について	//	—
報告第12号	令和2年度公益財団法人おのじょう緑のトラスト協会の決算について	//	—
報告第13号	令和2年度公益財団法人大野城市スポーツ協会の決算について	//	—
報告第14号	専決処分の報告について(公用車の交通事故による損害賠償の額の決定及び和解について)	//	—
意見書案 第1号	コロナ禍による厳しい財政状況に対処し地方税財源の充実を求める意見書の提出について	全会一致可決	—
意見書案 第2号	新型コロナウイルス感染症のワクチンの円滑な供給についての意見書の提出について	//	—

賛否等の分かれた議案

(○：賛成、●：反対、ー：議長は表決に加わらないため)

会派名	自民令和			自民まどか			自民大野城			公明党			改革フォーラム			市民クラブ				
議員氏名	森和也	井福大昌	中村真一	平田不二香	関井利夫	山上高昭	渡邊知之	田中健一	平井信太郎	原田真光	岡部かおり	河村康之	井上正則	大塚みどり	神田徳良	関岡俊実	松田美由紀	松崎百合子	福澤信光	松崎正和
第55号議案	○	○	○	○	○	—	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	●	○	○

—陳情関係— (全議員に写しを配布)

陳情第5号	辺野古新基地建設の中止と、普天間基地の沖縄県外・国外移転について国民的議論を行い、憲法に基づき公正かつ民主的に解決すべきとする意見書の採択を求める陳情
陳情第6号	人道的見地から、沖縄防衛局による「沖縄本島南部からの埋め立て用土砂採取計画」の断念を国に要請すること
陳情第7号	「新型コロナウイルスワクチン接種の即時中止を求めます」に関する陳情書
陳情第8号	令和4年度 理科教育設備整備費等補助金予算計上についてのお願い

委員会レポート

申請書などへの押印が一部不要に

総務企画委員会

9月定例会

第55号議案

「大野城市個人情報保護条例及び大野城市行政手続における特定の個人を識別するための番号の利用等に関する法律に基づく個人番号の利用及び特定個人情報の提供に関する条例の一部を改正する条例の制定について」

問 マイナンバー法の改正の施行日は

答 9月1日となっている。

問 この条例はいつから施行されるのか

答 公布の日から施行される。

第56号議案

「大野城市固定資産評価審査委員会条例の一部を改正する条例の制定について」

問 固定資産の価格に係る不服審査は、年間何件あるか

答 令和3年度は1件、平成30年度は2件、平成27年度は2件である。固定資産税は3年毎に評価替えを行っており、いずれも評価替えの年に審査請求があつていている。

問 押印を求めていた約1,200種類の書類等のうち、約7割を改正し、押印不要とするところだが、残りはいつ変わらるのか

答 適正な会計事務あるいは契約事務の観点から廃止しないものや、金銭の授受、契約書、当人の意思確認を強く求めるものなどは今までどおり押印を求める。ただし、国、県その他の自治体の動向により見直しを検討したいと考えている。

問 押印が不要になったことを市民にどのようにして伝えるのか

答 手続き等の受付時のほか、広報、ホームページ等でも周知する。また、区長会での報告等を考えている。

介護保険料・国民健康保険税の納期数を10期に変更 福祉文教委員会

第57号議案

「大野城市介護保険条例の一部を改正する条例の制定について」

問 納期を年間8期から10期に変更することで、1期あたりの負担軽減の金額は

答 介護保険料は所得に応じて12段階に分けており、納期を増やすことで、1期当たり300円から4,100円の負担額が抑えられる。

問 近隣自治体の納期の状況は

答 筑紫地区では、2市が8期、残りの2市が9期以上で設定されている。

答 令和2年度は1,200件ほど分割納付の相談を受けていた。今まで、年度途中の12月に国民健康保険に加入された場合、納期が1月のみで、4か月分を1回で納付するなど、被保険者の負担が大きかった。次年度より「6月から翌年3月まで」の10期にすることで、被保険者の相談は少なくなると考える。

第59号議案

「大野城市印鑑の登録及び証明に関する条例の一部を改正する条例の制定について」

問 オンラインでの印鑑証明申請の開始時期と手数料、また申請してから手元に届くまでの日数は

答 マイナンバーカード所有者は11月1日から受付を開始。手数料は300円でクレジットカード決済とする。今年度末までは郵送料は無料で、申請内容に不備がない限り2日程度で届く予定である。

委員会レポート

会派代表質問

一般質問

11月臨時会

議会について知ろう

問 国民健康保険税の納付に関する相談件数と今後の見込みは

9月定例会

新型コロナウイルス感染症 対策費用は 決算特別委員会

認定第1号

「令和2年度大野城市一般会計歳入歳出決算認定について」

問 新型コロナウイルス感染症に対する市の支援策への支出は

答 新型コロナウイルス感染症関連に要した費用は約120億円。個人、子育て世帯、事業所などそれぞれに適宜対応してきたと考えている。

問 コミュニティ活動応援ファンド事業の趣旨、件数、1件あたりの金額及び審査会の審査方法について

答 地域課題解決のために活動している団体への支援で、令和2年度は申請件数が5件に対し、助成件数が2件となっている。1件当たりの助成金額は1年目30万円、2年目25万円、3年目20万円。審査会のあり方については現在検討を進めている。

問 保育料の不納欠損額について、件数、対応は

答 件数は9件となっている。払われていない方については、文書による督促や児童手当からの徴収などの対応をしている。

問 ワクチンの接種状況と国からの供給見込みは

答 10月10日時点での1回目の接種者数は7万1,615人、接種率は79.9%。国からの追加供給は未定だが、県内で不足する場合は、県が各市町村の調整をし、それでも不足する場合は県が国へ再度追加供給の依頼を行う。

問 無蓋側溝有蓋化事業の進捗状況は

答 年間約7,000メートル実施しており、令和3年度で事業は完了する予定。

問 災害情報伝達システム改修事業の内容と戸別受信機の配布時期や費用は

答 子局のデジタル化に併せて配置を見直し、聞こえにくかった区域への移設もしくは増設を行った。戸別受信機については電波が受信できない地域に再送信局の設置工事を行っている。また今年度中に戸別受信機の本体を購入する予定であり、配布は今年度末もしくは来年度初めの予定。土砂災害警戒区域や浸水想定区域の世帯などを対象に配布し、戸別受信機の設定手数料として1台あたり2,000円程度を負担していただき貸与することで検討している。

問 空き家の実態調査や空き家バンクの登録状況は

答 令和2年度の空き家とみられる住宅は394戸で、空き家バンクの登録実績は、令和3年3月末時点で11件となっている。内訳は売買等が成立したものが4件、不動産市場に流通中・準備中のものが7件となっている。

問 小中学校のタブレットの破損件数と破損時の対応は

答 令和3年度9月末時点で落下等により破損した件数が54件で、画面割れが発生することが多い。落下等の破損修理は、故意または重大な過失の場合保護者負担になるが、それ以外は市で対応している。

認定第9号

「令和2年度大野城市下水道事業会計利益の処分及び決算認定について」

問 フラップゲート設置工事の内容について

答 雨水浸水対策の中で、内水氾濫の原因について調査し、シミュレーションを行ったところ、御笠川からの逆流による影響が大きいことがわかり、逆流を防ぐための装置であるフラップゲートの設置を進めている。なお今年度については御笠川一・二丁目で3か所工事を予定している。

新型コロナワクチン接種の期間が延長

予算委員会

第61号議案

「令和3年度大野城市一般会計補正予算(第8号)について」

歳入歳出予算にそれぞれ6,367万4,000円を追加し、補正後の歳入歳出予算総額を364億6,310万3,000円とするもの。

内容は、新型コロナワクチン接種については、国の当初計画では9月末までに事業終了予定であったが、国からのワクチン供給の遅れにより接種期間が当初見込みより長期になることから、10月から本事業の期限である令和4年2月末までの事業費を追加するもの。

問 接種会場は、現在すこやか交流プラザと南コミュニティセンターの2か所になっているが、北コミュニティセンターも接種会場になるのか

答 今後もすこやか交流プラザと南コミュニティセンターの2か所で実施する予定である。

問 12歳以上の全ての対象者への接種を含んだ予算となっているのか

答 対象の12歳以上の全ての人が接種できる体制を2月末まで維持することになっている。

問 国からのワクチン供給に遅れがあるということだが、途中の遅れも含めた予算となっているのか

答 国では、10月初めまでに全ての対象者の9割分を供給することとなっており、一旦供給については終わる予定である。ただし再び不足するようであれば、国から追加分が供給される見込みとなっている。

代表質問

～大野城市長の考え方を問う～

代表質問とは・・・市長の施策方針及び所信表明等に関して、会派から代表者を立てて質問を行います。

会派名	所属議員	内 容
自民大野城	田中 健一 ・平井 信太郎 ・原田 真光 ・岡部 かおり	1. 所信表明について
自民まどか	・関井 利夫 ・山上 高昭 ・渡邊 知之	
自民令和	・森 和也 ・井福 大昌 中村 真一 ・平田 不二香	1. 所信表明について
公明党	・河村 康之 ・井上 正則 ・大塚 みどり 神田 徳良	1. 所信表明について
改革フォーラム	関岡 俊実 ・松田 美由紀 ・松崎 百合子	1. 所信表明について

各会派のタイトルにある
二次元コードから映像を
見ることができます。





映像はこちちら

新型コロナウイルス感染症の対策と支援は

自民大野城・自民まどか

問 新型コロナウイルス感染症対策とその医療体制は、現在どのような状況にあるのか

答 感染症対策として、市は3密の回避、手や指の消毒の徹底、マスクの着用等の呼びかけや、公共施設の感染防止対策等を行っている。

県の検査体制は、身近な医療機関で診療と検査を受けられるよう診療・検査医療機関を指定している。県の医療体制は、病床や宿泊療養施設を拡充し、自宅療養者へは、夜間・休日専用ダイヤルの開設、症状が悪化した方への対応は酸素投与ステーションを医療機関内に設置している。

問 ワクチン接種の状況や効果的な治療薬の状況はどのようにになっているのか

答 ワクチン接種対象である市民の接種率は、10月3日時点で1回目75.9%、2回目63.3%である。今後、必要なワクチン量の確保に向け、引き続き国・県に強く要請していく。治療薬については、抗体カクテル療法を筑紫医師会が自宅療養者を対象に開始する予定である。

問 新型コロナウイルス感染症の影響による、地場企業や生活困窮者への支援は、どのようにになっているのか

答 市内事業者に対しての経済的な支援として、家賃支援金給付事業やテイクアウト支援金給付事業等を実施してきた。また、売上が減少している事業者への支援金や感染拡大防止に係る経費等の補助支援策を、今議会に提案している。

生活困窮者への支援としては、生活困窮者自立支援金や住居確保給付金のほか、子育て世帯生活支援特別給付金の給付を行っている。



映像はこちちら

女性が活躍できる環境づくりへの取り組みを !!

自民令和

問 これからの子育て施策について

答 子ども分野の総合計画である「夢とみらいの子どもプランⅢ」に掲げた施策を着実に進め、さらに進化させるとともに、時代の変化を先取りした子育て施策を積極的に実行し、安心して子どもを産み、子育てに夢や希望を持てるまちを目指していく。

問 地域公共交通ネットワークの再構築について

答 本市特有の地理的要件等を踏まえ、路線バスやコミュニティバスなど既存の公共交通だけでなく、デマンド交通をはじめ多様な交通の連携などにより不自由なく移動できる交通ネットワークの構築について検討していく。

問 女性が活躍できる環境づくりへの取り組みの内容について

答 価値観やライフスタイルの多様化に対応し、その人に合った活動のきっかけづくりを継続して

いく。女性が持つ社会への参加意欲とその人に合った活躍の場を結びつけ、全ての女性が自分の生き方に自信と誇りを持って輝くことができるよう、女性の活躍の裾野を広げるための事業を展開していく。





映像はこちゅう

「心豊かに育つ」未来を担う子どもたちへ

公明党

問 教育分野でのいじめや不登校の未然防止と早期発見について

答 障がいがある人の身になって考えるアイマスクや車椅子体験などの模擬体験を教育活動の中で行い、偏見を持たず他者への理解を深め、他者を思いやる心を醸成している。今後は福祉教育の充実を図るとともに、性の多様性や偏見、差別につながる新たな課題にも対応した教育活動を行っていく。
また不登校に関しては現在の取り組みに加え、NPO法人や民間企業等と連携した訪問相談支援のあり方の検討など、児童生徒や保護者に寄り添った不登校支援を行っていく。

を参考にオンライン授業の課題の整理と内容の充実に努めていく。

問 学校教育におけるICT化について

答 不登校の児童生徒の出欠の取扱いについては、市としてのガイドラインを作成し、学校外におけるICTを活用した学習を行うなどの基準を満たした場合は出席扱いにしている。誰ひとり取り残さない学びの保障に向けて、先進校の取り組み

問 選択制によるランチ給食サービスについて

答 ランチ給食の内容や利用促進策等を協議する委員会の設置などに取り組む。
また、中学生になる前の児童及び保護者への試食会の実施や、中学一年生全員でランチ給食を食べるランチデーの設定についても検討を進めていく。当日、前日、1週間前の注文に加え、1か月単位の注文やインターネットを活用した注文方法の導入も検討していく。



映像はこちゅう

市民とつながるまちづくりへ

改革フォーラム

問 市民とつながるまちづくりへの一層の展開について

答 市民と行政がつながるまちづくりを推進するには、市政の情報について市民に関心を持っていただき、情報を共有していくことが肝要である。一方で、市民の声を市政に活かす取組も重要である。今後とも、寄せられる市民の声を施策に活かし、風通しのよい市政を実現していく。

問 西鉄連続立体交差事業の完了に伴う地域公共交通ネットワークの構築について

答 事業の完了後は、駅周辺並びに高架下の空間に新たなにぎわいが創出されるなど、沿線のまちの姿は変貌する。事業の進展に合わせた駅周辺のまちづくりと連携し、公共交通ネットワークの整備を進めていくことが必要である。
高齢化の進展や交通弱者の移動支援という観点からも、公共交通のあり方をデザインする計画の策定に取り組んでいく。



問 新型コロナウイルス感染症の影響による市の計画等の見直しについて

答 本市の財政運営は、おおむね堅実であると捉えており、現段階において財政フレームを見直すまでには至っていないと考えている。
しかし、今後の状況によっては、さらなる感染症対策を講じる必要があるため、ウィズコロナ、さらにはアフターコロナ社会も見据え、時に果断の見直しを行いながら、安定した行財政運営を確立していきたい。

～これからの大野城を問う～

一般質問

注：★がついている内容を掲載しています。

各議員のタイトルにある
二次元コードから映像を
見ることができます。



氏名	件名
関井 利夫	★令和3年9月の大野城市長選挙及び市議会議員補欠選挙について
平田 不二香	★児童の放課後の安心安全な環境作りについて ・各種団体への補助金について
平井 信太郎	★防災士の養成と地域への関わりについて ・敬老の日関係のお祝い金事業及び祝賀行事について
森 和也	★学校給食費の公会計化について
福澤 信光	★教育・保育現場の災害時の行動マニュアルはどうなっているのか
渡邊 知之	★利用され愛される公園づくりについて
原田 真光	・戸別受信機について ★公民館の避難所開設における対応と課題について
河村 康之	★学校でのICTの活用について
松田 美由紀	★これからの地域公共交通活性化について
松崎 百合子	★発達障がい等の子どもたちを専門的に支援することばの教室 (通級指導教室)の指導員の各校配置について ・子どもに最善の中学校給食について、市長に伺う
田中 健一	★大野城市都市計画マスターplanの改定について
井福 大昌	★高架工事完成後のコミュニティバスのルートはどうなっていくか ・小学校の給食のパンについて
大塚 みどり	★防災・復興の取り組みについて



映像はこちら

市長選挙、市議会議員補欠選挙について

関井 利夫



問 市長選挙と市議会議員補欠選挙の投票方法について、その選択の理由及び決定過程を伺う

答 本市では、市制施行前の昭和39年に町長選挙の投票方法を「記号式による」と条例で定めており、今回の市長選挙でも投票日当日の投票方法は記号式とした。市長選挙を記号式とした当時の理由は不明だが、判読不明となるような無効票が減るなどの効果がある。なお、期日前投票については、告示日の翌日から開始することから、投票用紙等の準備の都合上、自書式としている。また、一般的に市議会議員選挙は候補者数が多く、記号式とした場合、規定の投票用紙に印刷することが難しいことから、自書式としている。

問 コロナ禍、緊急事態宣言発出中の選挙、投票行動について、投票率、無効投票率等は分析、検証なされているか

答 投票率は市長選挙が32.01%、市議会議員補欠選挙が32.00%であり、無効投票率は、市長選挙

が1.00%、市議会議員補欠選挙が3.91%だった。

投票行動については、投票日当日の3密を避ける観点から、期日前投票におけるコロナ禍の影響について調べたところ、期日前投票の際に記載して頂いている期日前投票をする事由の中に、新型コロナウイルスの感染予防と考えられるものが226名分あった。このことから、コロナ禍が投票行動に一定程度影響を与えたものと考えている。





映像はこちゅう

委託業者の選定はプロポーザル方式で！

平田 不二香



問 留守家庭児童保育所(学童保育所)、放課後総合学習ランドセルクラブ(ランドセルクラブ)、一体運営による放課後こども事業ランドセルクラブ(一体運営)について、各事業の児童の出席確認、保護者からの欠席の連絡などはどのような方法で行われているか

答 各事業ともに児童が活動する部屋ごとに支援員が出欠簿へ記載することで出席確認を行っている。欠席連絡は、学童保育所は連絡帳によって、前日までに確認を行っており、ランドセルクラブ及び一体運営は、保護者からのショートメールで確認している。

問 保護者と施設をつなぐコミュニケーションアプリなどを活用して、出欠連絡、緊急時の連絡、活動報告などを行う自治体もある。出席簿や連絡帳のデジタル化、子どもたちの見守り、安心安全のためにICT化を検討してはいかがか

答 国の補助事業の動向や他の自治体の状況など今後調査・研究を進めていきたい。

問 現在の委託業者の選定方法や、契約期間はどうなっているか

答 選定方法は指名競争入札で、契約期間は令和3年度から2年間となっている。

問 金額だけで選定する指名競争入札ではなく、事業計画や活動内容を提案してもらうプロポーザル方式による選定が望ましいと考えるが、本市の見解は

答 次回の令和5年度以降の契約は、新たな企画・提案の必要性や現在の契約履行状況もみながら、適切な契約方法を採用する。



映像はこちゅう

令和4年度から新しい防災組織ができます！

平井 信太郎



問 平成30年9月定例会の質問への回答で各区の防災訓練に防災士の参加を促すとの事であったが、進捗状況は

答 自主防災組織の活動に多くの防災士に参加していただき、防災に関する知識を生かす事が必要と考える。参加を促すには、防災士間の情報共有や自主防災組織との連携が必要であり、令和2年度から準備を進めている。

問 防災士会のような組織化を行い、自主防災組織や他の防災機関などとの横のつながりができる仕組みづくりについて、今後調査・研究することであったが進捗状況は

答 昨年度、各地区コミュニティ運営協議会等の協力のもと「大野城市防災士連絡協議会設立準備委員会」を組織し検討を行った。

現在、令和4年度の「大野城市防災士連絡協議会」の設立に向けて市民へ広く周知を行い会員の募集を行っている。

「大野城市防災士連絡協議会」は、市内4地区別

の防災士で組織する連絡部会と行政機関等の防災士で組織する行政部会で構成し、地域の防災力の向上を目的としている。主な活動は、地域防災活動の推進、防災意識の啓発、会員の知識や技能の向上、会員相互の交流等を想定している。

来年5月の設立を目指し、災害は必ず起きるという認識のもと、減災のための市民の自助を支援し、地域防災力の向上に寄与する新たな共助の形としての活躍を期待している。





映像はこちら

給食費ー教員の負担を 軽減する公会計化へ



森 和也

問 給食費の未納額は、年間どれくらいあるか。過去5年間のデータがあれば教えてもらいたい

答 <過去5年間未納額>

	小学校	中学校
平成28年度	266万7,490円	15万5,713円
平成29年度	201万9,275円	14万329円
平成30年度	107万6,519円	11万9,973円
令和元年度	86万2,941円	6万4,741円
令和2年度	73万1,768円	3万3,251円

問 本市も、給食費の公会計化を進めるべきであると考えるが、いかがか

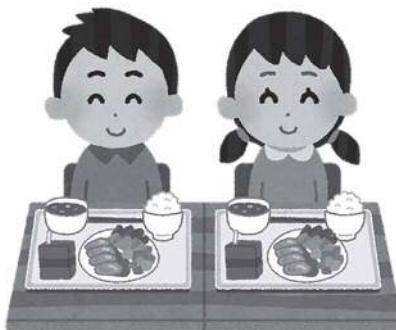
答 学校給食費の公会計化については、先進自治体を参考にしながら、具体的な導入方法や人的な対応などの課題を整理し、検討していく。

問 中学校のランチ給食サービスは、250円で提供されているが、市はいくら補助しているのか

答 1食の単価は税込437.4円であり、市から1食に対し187.4円を補助している。

問 ランチ給食サービスについて、公会計化や他の支払い方法も導入できないか

**答 給食費の公会計化の検討と併せて、先進自治体の事例などを調査し、今後検討していきたい。
※公会計化ー学校給食費の管理を自治体の会計に組み入れる制度。学校給食費の徴収・管理業務を地方公共団体が自らの業務として行う。**



映像はこちら

教育・保育現場の災害時行動 マニュアル大丈夫？



福澤 信光

問 本市の中学校や小学校には、大規模災害が発生した際の行動マニュアルがあるのか

答 行動マニュアルについては、学校保健安全法に基づき、各学校が学校防災・警備計画書と危機管理マニュアルを年度当初に作成している。

問 中学校や小学校において、自然災害その他全ての災害に対しての行動マニュアルはどうなっているか

答 日常の学校運営や教育活動の中での様々な危機事象への対応など、そのほか全ての災害に対しての行動マニュアルについても、各学校が作成した危機管理マニュアルに明記をしている。

問 全ての災害時の行動マニュアルに関して、幼稚園・保育園に現在あるマニュアルは、市で作成し配布しているものか

答 災害時の行動マニュアルは国や県のマニュアル作成の手引きなどを参考に、各園が自ら作成をしている。

問 本市でも中学校や小学校はもとより、市が幼稚園や保育園に対して、災害時の行動マニュアル、あるいは、ガイドラインを作成し、配布することはできないのか

答 行動マニュアルは、引き続き各園で整備していくだけ、休園等の判断基準やガイドラインは、関係者と協議の上、早期の策定に向けて検討していきたい。





映像はこちゅう

利用され愛される公園づくりを！

渡邊 知之



問 利用頻度の低い公園の新たな利活用について、市民の方からドッグランの設置を求める声があるがいかがか

答 ドッグランを含めた市民提案による公園の利活用については、来年度策定予定の公園利活用の基本計画で、標準的な実施手順等を整理したいと考えている。

問 大野城総合公園(まどかパーク)の野外活動センター(キャンプ場)は昭和57年3月に出来ており、かまどの劣化や排水溝の段差など、施設の老朽化が非常に目立つ。市民の方から、改修してほしいとの要望があるがいかがか

答 キャンプ場の改修は令和5年度に実施をする予定である。また、かまどの改修や排水溝の段差の解消も令和5年度のキャンプ場改修の際に併せて実施したい。



映像はこちゅう

公民館、避難所運営の課題解決に向けて

原田 真光



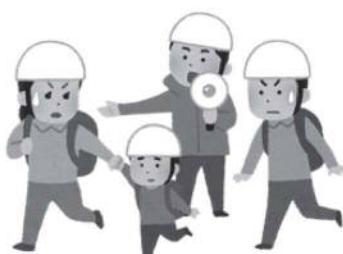
問 区長をはじめ、区の役員等避難所の運営には多くの方が関わっているが、現時点では、それぞれの善意により無償で行われていると聞く。区長や区の役員等はどのような立場で待機しているのか

答 気象状況により避難情報を発令する可能性が高まっている地域や公民館への自主避難を希望される区民がいる公民館には、区長等に公民館の開館と待機をお願いしている。また、区長や区の役員等には、施設管理者として、あるいは自主防災組織の立場で自主避難等の対応をお願いしている。

なお、避難所として開設した場合には、市職員を派遣し、避難所運営の対応を引き継ぐこととしている。しかしながら現状は、市の職員への引継ぎ後も区の役員等が残られ、避難所運営に協力をいただいている場合もある。

問 本年8月の大雨のように長期化した場合、避難所運営に関わる方の負担が増大する。公民館に避難所が開設された時、区の役員等に災害手当等を支給できるようにすることはできないか

答 区によっては頻繁に避難所を開設する場合があり、役員等にその都度ご協力をいただいている。コミュニティセンターの避難所運営については、NPO法人共働のまち大野城と災害時応援協定を締結し、避難所運営に協力いただいた職員の時間外手当に対して負担金を支出している。このような事例も参考にしながら、役員等への手当等の支給について、検討している。





映像はこちちら

学校でのタブレット端末の活用推進を！



問 タブレット端末が全ての小中学校に配置される予定だったが、現在の配置状況と利用状況は

答 令和3年3月末までに全校の児童生徒に一人1台の配備が完了した。1学期は授業に向け教員対象に教育委員会主催の研修や各校での研修を実施し、児童生徒に対して使い方の指導を行った。2学期には対面授業での活用に加え、小学校ではタブレット端末を自宅に持ち帰りオンライン授業を実施した。

問 学校のタブレット端末の利用に関する誓約書が配付されたが、その内容と配付目的、またこの誓約書という表現についてどのように思うか

答 タブレット端末の適切な使用を目的として配付した。内容は、学習目的としてのみ利用し、破損や紛失などに注意することや、適切な管理についてなど各家庭で使用する際に守るべきルールを記載している。誓約書の表現については、より多くの方に理解を得られるよう、今後、検討していきたい。

問 今後、新型コロナウイルス感染症だけでなく、災害等によるオンライン授業も増えると思われる。教職員にはICT活用指導力の向上が望まれるが、具体的にどう考えているか

答 各校のICT活用推進委員を対象に研修を実施している。その中で、各校におけるICT活用や指導方法の活用事例集を作成し、各校へ配付する。今後もより効果的なICT活用につながるよう教職員のICT活用指導力の向上に取り組んでいきたい。



映像はこちちら

JR博多南駅行きの新規バス路線を求む！



問 地域公共交通計画や立地適正化計画の策定の必要性について市の考えは

答 今後予定しているパブリックコメントなどで市民の声をしっかりと精査し、地域公共交通計画の策定を令和4年度から着手する予定。また、現在策定中の都市計画マスタープランに立地適正化計画の趣旨を明記するため、新たに同計画を策定する予定はない。

問 コミュニティバスの広域連携及びバスの路線拡充、相互乗り入れに対する市の考えは

答 利用者が必要としている新たな路線や利用者が行きたい場所などを調査し、路線の再編や他市のコミュニティバスの乗り継ぎ場所の選定などを今後進めていきたい。また、西鉄バス月の浦営業所からJR博多南駅への路線バスの導入要望は毎年行っており、今後も路線バス導入に向けて取り組んでいく。

問 オンデマンド交通に対する市の考えは

答 地域公共交通計画を策定する中で、公共交通ネットワークの再構築の新たな交通手段の一つとして検討する。

問 路線バスがない地域への乗用タクシーの活用は

答 新たに車両の購入や運転手の確保が必要ないなどの利点がある一方、料金設定や通常のタクシーとの違いを明確にすることなど課題もある。乗用タクシー活用についても地域公共交通計画を策定する中で、新たな交通手段の一つとして検討していく。





映像はこちら

特別支援教育・ことばの教室の環境整備を

松崎 百合子



問 ことばの教室(通級指導教室)の目的は

答 小中学校の通常学級に在籍し、聞き取りや会話等に困難を感じ、コミュニケーションをうまく展開できない児童生徒に対し、通級による指導を行うことを目的としている。

問 設置教室ごとの通級児童生徒の人数は

答 令和3年7月末現在、大野北小学校にある北教室は85人。月の浦小学校にある南教室は45人。ユープレに設置している中学生教室は20人となっている。

問 ことばの教室の課題と計画について

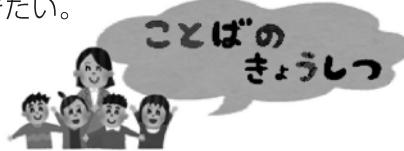
答 入級希望者が多く、一人一人に寄り添った指導の継続が課題。指導員の人員配置や環境整備など引き続き検討したい。

問 非設置校からの通級は、指導・学習時間に加え移動時間がかかる。ことばの教室の指導員が各校に配置される方式はいかがか

答 本市の拠点型の通級指導は、複数の学校から様々な状況の児童生徒が通級することで、児童生徒の状況に応じたグループ指導が可能。また保護者同士が交流しやすい場にもなっており現行の形態が最善の方法と考える。

問 大野城市教育振興基本計画に、障がい児教育はどう位置づけられているか

答 障がいのある者とない者が可能な限り共に学ぶ仕組みであるインクルーシブ教育システムの構築のため、特別支援教育の推進を図ることとしている。また、障がい児教育を含む特別支援教育についても、令和5年度に教育施策大綱の改定作業を行う中で、適切な位置づけなど検討していきたい。



大野城市ことばの教室は通級指導教室です



映像はこちら

都市計画マスターplanの改定について

田中 健一



問 大野城市都市計画マスターplanの改定作業の内容や進捗状況等は、どのようにになっているのか

答 都市計画マスターplanは、将来あるべきまちの姿やまちづくりの基本理念等を明示するもの。計画の改定にあたっては、目標年次を大野城市総合計画と同じ令和10年度とし、学識経験者や交通事業者等で構成する専門会議や市職員で構成する作業部会で、来年3月の策定に向けて改定作業を進めている。

問 マスターplanと、大野城市総合計画や九州大学筑紫キャンパスマスターplanとの整合性や連携について、どのようにになっているのか

答 マスターplanは、大野城市総合計画を上位計画と位置づけ、まちづくりの基本理念を掲げるほか、計画の目標年次を合わせるなど、調整を行っている。また、近隣の将来的な都市計画と整合が取れるように連携を図り、九州大学筑紫キャンパスマスターplanとの調整も行き策定を進めている。

問 西鉄天神大牟田線高架化事業に伴う駅周辺のまちづくりを、どのように都市計画マスターplanに反映されるのか

答 令和4年8月西鉄天神大牟田線の高架切替後、高架下空間、駅前広場、道路や公園など、沿線周辺の関連整備を、令和7年度までに完了する予定。また、地域公共交通の見直しや、鉄道駅周辺を拠点としたまちづくりと賑わいの創出が図れる内容などを、マスターplanに反映させていきたい。





映像はこちちら

高架工事完成後の バスルートについて

井 福 大 昌



問 高架工事完成を受けてバスルートはどのように変更されるか。また現在の4ルート以外に増える予定はあるか。特に、交通弱者のいる南地区や、高齢者が苦労せずに各病院に通えるルートは新設されるか

答 コミュニティバスまどか号のバスルートは、高架切替え後を見据えて、利用者へのアンケート調査を行うなど、現在のバスルートの課題を整理する。また、抽出された課題を解決するために、バス交通協議会の意見を参考にしながら、バス利用者の利便性が向上できるようなダイヤの改正や、現在のバスルートの見直し、新たなバスルートの開拓について、検討する。今後、高齢者を含めた皆さんにとっても優しいバスとなるように新たなルートの開拓等を検討していく。

問 他市で活躍している「のるーと」というAI活用型オンデマンドバスがある。「乗りたい時に、呼ばば来る、新しいバス」というコンセプトだが、このオンデマンドバスの研究はされているか

答 オンデマンドバスを含むデマンド交通の導入については、公共交通ネットワークの再構築を進めることで、令和4年度から検討に着手する予定。

問 近隣市と広域でのバス運行連携などの研究はされているか

答 本市を含む筑紫地区5市において、担当課長が定期的に集まり共通の課題解決に向けた会議を行っている。



映像はこちちら

女性の視点を生かした 防災・復興の拡充を！

大塚 みどり



問 市町村の防災会議における女性委員の割合は全国平均8.8%。本市の女性委員の人数と割合は

答 女性委員は30名中7名、割合は23.3%。平成24年に大野城市防災会議条例の改正により委員定数を増員し、新たに複数の女性団体から委員選出の依頼を行っている。また市職員の委員を女性管理職から選出することとして、女性委員の増員を図っている。

問 地域防災計画に、男女共同参画部局、センターの役割を位置づけているのか

答 令和3年9月の福岡県地域防災計画の改定を受け、本市も今年度地域防災計画に男女共同参画所管部署の役割を位置づける予定。また、女性のための相談窓口の設置など、復旧・復興における女性への配慮に関する取組についても記載予定である。

問 災害の各段階において、女性の視点から学ぶ研修等は実施されているのか

答 市職員及び男女平等推進センター等の外部団体においても、女性の視点での災害対応を考える研修や訓練を実施している。区長がリーダーとなって行う地域防災活動では、避難所運営における女性への配慮など、女性の視点に立った防災の理解が深まるよう説明を行っている。また本市では、防災士資格を持つ市民等で組織する大野城市防災士連絡協議会を設立予定。この協議会を活用し、女性の防災リーダー同士の連携や情報共有の機会を充実させていきたい。



11月臨時会

令和3年11月臨時会を11月17日(水)に開催。
1の案件を審議し、可決。

審議結果一覧

令和3年第8回11月臨時会

議案番号	件名	議決結果	付託委員会
第70号議案	令和3年度大野城市一般会計補正予算(第10号)について	全会一致可決	予算委員会

委員会レポート

3回目のワクチン接種スケジュールは

予算委員会

第70号議案

「令和3年度大野城市一般会計補正予算(第10号)について」
歳入歳出予算にそれぞれ1億4,007万2,000円を追加し、補正後の歳入歳出予算総額を375億4,095万1,000円とするもの。
内容は、新型コロナウイルスのワクチン接種について、3回目の接種を行うことなどから、事業費を追加するもの。

問 3回目のワクチン接種について、今後のスケジュールと接種券の発送時期は

答 12月1日から来年の9月30日までが接種期間となっている。接種券については令和3年の3・4月に2回目の接種を終えた方は、12月の接種対象となるため今月末に発送予定。それから順次、8か月を経過する頃に送付を考えている。

問 ワクチン接種済み証明カードについて

答 接種後に渡される、シールを貼った接種済証が証明書となるが、それに加えてカード式の証明も申請いただくことができる。交付は無料で行っている。

議会の動き

- 7月8日 広報委員会
- 16日 広報委員会
- 27日 議員研修会
- 8月11日 会派代表者会議
- 31日 会派代表者会議
- 9月7日 会派代表者会議
- 17日 会派代表者会議
議会運営委員会
- 24日 本会議(初日)
全員協議会
予算委員会
広報委員会
- 10月4日 本会議(2日目:代表質問、質疑)
議会運営委員会
- 5日 総務企画委員会
福祉文教委員会
- 7日 予算委員会
- 8日 決算特別委員会(～12日)

- 13日 会派代表者会議
- 18日 本会議(3日目:一般質問)
会派代表者会議
- 19日 本会議(4日目:一般質問)
- 21日 議会運営委員会
予算委員会
本会議(最終日)
- 11月10日 議会運営委員会
- 11日 広報委員会
- 17日 本会議(臨時会)
予算委員会
会派代表者会議
広報委員会
- 22日



議会の構成が一部変わりました

9月5日の市議会議員補欠選挙で岡部 かおり議員が選出されました。



岡部 かおり 議員

所属会派：自民大野城
所属委員会：総務企画委員会

議会について知ろう

VOL.2

市議会議員・市長選挙編

市議会議員と市長の任期は4年間のため、任期満了の4年ごとに選挙が行われます。令和3年9月に市長選挙と市議会議員補欠選挙が同時に行われましたが、補欠選挙は必ず行われるわけではありません。

補欠選挙が行われるとき

- ①議員定数の6分の1を超える欠員が生じたとき
(大野市の議員定数は20人のため4人以上の欠員)
- ②欠員が生じている状態で市長選挙が行われるとき

今回は②に該当しました。



自書式投票と記号式投票

- ・市議会議員とその補欠選挙では自書式
(候補者の名前を投票用紙に記入)
- ・市長選挙は記号式
(投票用紙に記載された候補者の欄に○を付ける)
- ・市議会議員選挙は一般的に候補者が多くなるので自書式としています。



期日前投票

近年利用率が増加している期日前投票の期間は、告示日の翌日から投票日の前日までです。
有権者に郵送される「投票所入場券」がなくても、会場にて「期日前投票宣誓書」に必要事項を記入していただくことで投票することができます。

次回も
お楽しみに!



YouTubeによる「議会報告」をはじめました。



みんな見るじょー!



大野城市議会 YouTube

検索



左の二次元コードから
見ることができます。

ぜひご視聴下さい!

大野城市 PRキャラクター 大野ジョー

作品紹介

短歌

○散りしきる落葉に時雨の音を聞き
遙かな時間にさまよひみたる
(若草 高名 稔さん)

○この年も終わり良ければ総て良し
これでいいのよ微笑む孤独
(乙金台 泉 満夫さん)

○柊の愛らしい花 粉雪のよう 心いっぱい 息を吸い込む
○私古希 母卒寿の祝い年 めでた重ねて 日々感謝
○ひとすくい 又ひとすくい ありがとう 感謝込めて 明日へ継ぐ (乙金台 つぼみさん)

○高校生制服姿目に留まり つい口ずさむ「高校三年生」
○久し振り輝く星に見とれつつ 左右前後を確かめ歩き
○憧れの仕事に就きて半世紀 青年女子も老婆になりて (緑ヶ丘 平井静代さん)

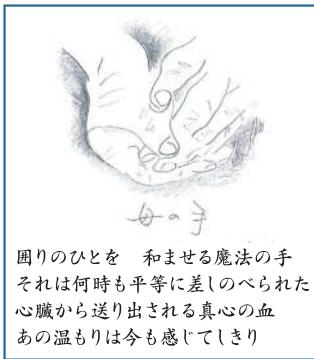
○公園の池の岸辺にやさし声 父子の釣の ほほえまし様
○切り草の匂ひは甘い 散歩道 ひぐらしの声 なつかしきかな
○若き日は気軽に登りし石段も プルッポポウと 鳩の鳴く (牛頸 馬渕幸子さん)

○小春日に 未来を抱きつ 引越を 新風おこし 福呼ぶ子等は
○カラスうり 一時染めし 燃えいざる 苗の空に 想い巡らす (つつじヶ丘 松野直美さん)

イラスト



「ヤブコウジ」
(つつじヶ丘 松原瑞枝さん) (南ヶ丘 山田原知子さん)



「母の手」
(つつじヶ丘 松原瑞枝さん) (南ヶ丘 山田原知子さん)

川柳

○満面のお子らの笑顔に支えられ
○身の回り古き衣服が多かりし
(緑ヶ丘 平井静代さん)

俳句

○山寺の 五時の鐘鳴る 醉芙蓉
○蜩に 峠の茶店 早仕舞
(牛頸 西山光法さん)

○猛暑の中パラリンピックに感涙し
(緑ヶ丘 平井静代さん)

○熱くなる 興奮胸に 夏季五輪
○恋しくて 君と語らう 蟬時雨
○色あいを なくす故郷 やがて霜
(つつじヶ丘 松野直美さん)

○バス停16番 月々の月 仰ぐ坂道
○街明り 大文字灯り夜風吹く
○傘ひらき巡る山城 秋微雨
(乙金台 泉 満夫さん)

○しゃぼん玉垣根を越えて遊び来た
○我が部屋で五輪の観戦腹空(すが)
○風味なる茗荷を添えし夕餉かな
(牛頸 馬渕幸子さん)

●応募締切
2月15日号掲載は12月28日まで



広報委員会

委員長 井 上 正 則
副委員長 福 澤 光 良
委員 原 田 真 德
委員 神 田 良 之
委員 渡 邊 知 不二香
委員 平 田 不二香

あんてな

このあんてな(編集後記)の内容を考えながら、車の窓を全開にして運転していると、少し冷たい風が頬にあたりとても心地よく感じます。いつもより少しだけ音楽の音量を上げるとさらに気分がよくなりました。

現在、新型コロナウイルス感染症についてなどあまり良いニュースは少なく、生活もかなり様変わりしています。そのような状況により頭と心が疲弊してしまいますが、心地よいと感じる(もの)は何も変わってないのでないでしょうか。そんな普遍的なものを今だからこそ見つめなおし、乗り切っていきましょう。

(渡邊知之)